

会議録

(9-1)

| | | | | |
|--------------------|--------|--|----|---------|
| 会議の名称 | | 令和7年度第1回春日部市特別職報酬等審議会 | | |
| 開催日時 | | 令和7年11月14日(金) | 開会 | 午後1時30分 |
| 開催場所 | | 春日部市役所 本庁舎2階 201会議室 | | |
| 議長(会長等)氏名 | | 早川芳夫 | | |
| 出席者 | 委員氏名 | (出席人数：8人) ・小川隆・小屋裕明・駒月理人・高山まさ子・玉野智子 ・中村靖史・早川芳夫・村田小百合 | | |
| | 説明者その他 | (出席人数：4人) ・財務部長 浜島孝宏・医療センター事務部長 神谷司 ・学校教育部長 篠原直樹・議会事務局次長 熊田知己 | | |
| | 事務局 | (出席人数：7人) ・総務部長 野本昇・総務部参事兼人事課長 中村匡則 ・人事課給与厚生担当課長 浅井恵介・給与厚生担当主幹 島村雅輝 ・給与厚生担当主査 関根陽子・給与厚生担当主任 関根優馬 ・給与厚生担当主任 河津真奈美 | | |
| 次第及び公開、一部公開、非公開の区分 | | 1. 開会 2. 委嘱状交付 3. 市長あいさつ 4. 委員紹介 5. 事務局紹介 6. 会長選出 7. 会長あいさつ 8. 会長職務代理者の指名 9. 市長より諮問 10. 議題 (1) 審議会の概要について(公開) (2) 関係資料の説明について(公開) (3) 諮問事項の審議について(公開) (4) その他について(公開) 11. 閉会 | | |
| 一部公開・非公開の場合はその理由 | | <input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当： | | |
| 配布資料 | | ・次第・委員名簿・諮問書(写) ・春日部市特別職報酬等審議会条例 ・審議会資料 ・令和6年度開催時の答申書の写し | | |
| 会議録の作製方法 | | <input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録 | | |
| 会議録署名の指定 | | | | |

| 発言者 | 発言内容・決定事項 |
|-----|---|
| | <p>【1 開会】</p> <p>【2 委嘱状交付】</p> <p>【3 市長あいさつ】</p> <p>【4 委員紹介】</p> <p>【5 事務局紹介】</p> <p>【6 会長選任】</p> <p>(委員の互選により、早川芳夫委員を会長に選任)</p> <p>【7 会長あいさつ】</p> <p>【8 会長職務代理者の指命】</p> <p>(会長より、渡邊健二委員を会長職務代理に指命)</p> <p>【9 市長より諮問】</p> <p>【10 議題】</p> <p>議長 それでは、議長を務めさせていただきますので、ご協力をお願いします。お手元の次第に沿って、会議を進めさせていただきます。 議題（1）審議会の概要について、事務局から説明をお願いします。</p> <p>事務局 (資料1ページ：特別職報酬等審議会の概要についての説明) ≪ 説明者：人事課給与厚生担当課長 ≫</p> <p>ただいま、事務局から説明がありました。何かご質問等はございますでしょうか。</p> <p>(質問なし)</p> <p>それでは、続いて議題（2）関係資料の説明について事務局より説明をお願いします。</p> |

| 発言者 | 発言内容・決定事項 |
|-----|--|
| 事務局 | <p>(資料2～7ページ：特別職の給料・報酬等について、人事院勧告及び給与改定の状況について、他市比較(団体概要)、他市比較(市長・副市長・教育長)、他市比較(事業管理者)についての説明) ≪ 説明者:人事課給与厚生担当課長 ≫</p> <p>(資料8～9ページ：病院事業管理者について、決算比較表(令和2年度～令和6年度)、関東圏内における病院事業管理者の給与等の状況についての説明) ≪ 説明者:医療センター事務部長 ≫</p> <p>(資料10～11ページ：他市比較(市議会議員)、市議会議員の活動状況等についての説明) ≪ 説明者:人事課給与厚生担当課長 ≫</p> <p>(資料12ページ：春日市の財政状況及び他市比較についての説明) ≪ 説明者:財務部長 ≫</p> <p>(資料13～14ページ：消費者物価指数及び名目賃金指数の推移、給料・報酬改定試算についての説明) ≪ 説明者:人事課給与厚生担当課長 ≫</p> |
| 議長 | 議題(2)、関係資料について事務局から説明がありました。委員の皆様方よりご意見ご質問がございましたらお願いします。 |
| 委員 | <p>昨年度は、微量ですが引き上げを行いました。それを踏まえて今年度も審議会を行うことになりました。</p> <p>仕事上、会社経営者や個人事業主の方と話す機会が多くあります。会社経営者からは、人手不足のため社員の給料は引き上げなければいけないが、社長の給料は減っていると聞いております。また、個人事業主からは、材料の高騰等のため利益が出るか出ないかという状況であり、廃業を考えている方もいると聞きました。</p> <p>このような状況でも、引き上げたいという思いはありますが、経営者のことを考えますと、今年度は厳しいかと思います。</p> |
| 委員 | 民間の給料は、上り基調となっております。特別職等の方も民間の方と同じように生活をしていることから、昨年と同等の引き上げを行うことが妥当ではないかと思います。 |

| 発言者 | 発言内容・決定事項 |
|-----|---|
| 委員 | <p>大企業を中心に企業業績が良くなっていますが、国からは、その利益を人件費にと言われております。市民感情はあるとは思いますが、特別職等も積極的に賃上げを行う姿勢を見せてよいと思います。</p> |
| 委員 | <p>現在、物価高ではありますが、市民一人当たりの負担額を見ますと、もう少し世の中の様子を見ながら引き上げを考えてもいいのかと思います。今回は据え置きでもいいような感じがします。</p> |
| 委員 | <p>県の最低賃金が、今月から1,141円になり、過去最大の引き上げ率になりました。民間の給料の改定率も3%を越え、賃上げムードとなっています。そういう流れは分かりつつ、従業員の給料は、最低賃金を下回ってはいけないので、給料を引き上げざるを得ませんが、その分、役員報酬で調整せざるを得ない会社が多くあります。</p> <p>特別職等の方が、市にご尽力いただいていることを考えますと、引き上げを行ってもよろしいかと思います。しかし、市の将来負担比率が気になっております。財政状況なども考えながら審議する必要があると思います。</p> <p>今のところは、少しは引き上げてもいいかと思いますが、これから審議していく中で、変わらかもしれません。</p> |
| 委員 | <p>コロナ前から、日本はデフレ状態あるいは、スタグフレーションの状態がありました。徐々にコロナも落ち着き、企業の業績が回復してきたところにインフレーションによりかなりの品物が値上げになりました。それに伴う給料の目減りということで給料を上げないといけない現状があり、民間が給料を引き上げてきたことと同様なことを国も行っているような状況と考えております。</p> <p>今後も物価が上がっていくことを考えますと賃上げはやむを得ないと思っております。しかし、引き上げ率については、前回の1.1%と今回の2.8%を合わせた3.9%が妥当かについては審議が必要かと思っております。</p> |
| 委員 | <p>物価高騰もあり、人材確保の観点から考えますと、少しでも給料が引き上がるることは、やる気に繋がるものだと思います。市民の負担額や市の財政などを考えなければいけないと思いますが、市のために取り組んでくださっている方の給料については、少し引き上げてもいいのではと考えております。</p> |

| 発言者 | 発言内容・決定事項 |
|--|---|
| 委員 議長 | <p>企業人としましては、若干でも給料を上げるということが励みになります。引き上げが出来るのであれば、引き上げてもいいかと考えております。</p> |
| 議長 | <p>委員の皆様方からご意見ご質問が出尽くしたことを踏まえ、10分間の休憩とします。</p> |
| | <p style="text-align: center;">《 休憩 》</p> |
| 議長 | <p>審議を再開します。議題（3）諮問事項の審議について、委員の皆様の意見を集約し、答申の方向付けまでもって行きたいと思います。</p> |
| 市長、副市長、教育長、水道事業管理者及び病院事業管理者の給料、並びに市議会議員の報酬について、お手元の資料や先ほどの事務局の説明などを踏まえて、委員の皆様のご意見をお伺いしたいと思います。 | |
| 委員の皆様の率直なご意見をお伺いできればと思いますので、よろしくお願ひします。 | |
| 委員 | <p>現在の物価高騰の状況からしますと賃金の引き上げはやむを得ないと思います。改定率については、1.1%から3.9%の間で、2%くらいが妥当と考えます。</p> |
| 議長 | <p>皆様の意見を集約しますと、据え置きではなく、少しでも引き上げた方がよいということだと思います。</p> |
| 委員 | <p>将来負担比率が年々上がっていることについて、お伺いしたいです。</p> |
| 説明者 (財務部長) | <p>新本庁舎建設での借り入れが多かったこと、また避難所になっている小学校中学校の体育館に空調を設置するための借り入れを行ったことなどが要因となっております。</p> |
| | <p>ここ数年は、高めな傾向にあるという状況です。</p> |
| 委員 | <p>将来負担比率については理解できました。</p> |
| | <p>全国的に人口減少などがあり、将来誰が負担するのかという問題もあります。また、社会保障費も膨らみますし、税収も減っていくと思います。そこについて、教えていただきたいです。</p> |

| 発言者 | 発言内容・決定事項 |
|---------------|--|
| 説明者 (財務部長) | 人口が増えるか減るかについては、日本全体として社会的には減少していくと思います。春日部市としましては、子育て世代を中心に将来的に働いていただき税収を収めていただける人たちが増えよう的な施策を行ってまいります。 |
| 委員 | 議員の方が、前回に比べて年齢が若くなっています。若い方々のアイデアにより、春日部をより良くするために仕事をしていただけたら、引き上げもよろしいかと思います。 |
| 議長 | 今日は、引き上げの方向でよろしいでしょうか。 (異議なし) |
| 議長 | 引き上げ率については、前回 1.1%、今回は 2.8%です。今回の引き上げでは、1.1%と 2.8%を足して、2 で割った 2%くらいが妥当かと思いますがいかがでしょうか。 |
| 委員 | 先ほど提案がありました、3%まではいかない 2%の引き上げ率でよろしいかと思います。 |
| 委員 | 市の職員の改定率を教えてください。 |
| 事務局 | 人事院勧告を準拠しますと 3.3%程度となる予定です。 |
| 委員 | これまでの 20 年は、金利も物価も上がらない状態が続いており、2022 年に物価が 2%~3% 上昇して、ようやく金利も上昇してきました。物価が 2%~3% 上がりますと資産も同じように上げないと資産が目減りしていくことになります。実質賃金についてもある程度、物価の上昇率と連動したほうがよろしいかと思います。 |
| 委員 | 改定率の 2%については、物価上昇率から考えますと妥当な率かと思います。 |
| 議長 | 委員の皆様、貴重なご意見ありがとうございました。 改定率については、2%ということでよろしいでしょうか。 |

| 発言者 | 発言者・発言者 |
|---|---|
| 委員 | 市の職員の改定率や経済的な面から見ますと、改定率が2%は、少ない気がします。しかし、財源の問題、市民の理解が得られるかということや経営者の声を加味して決めなければいけないと思います。 |
| 議長 | 改定率については、2%でまとめたいと思います。 |
| 議長 | 次に引き上げの時期について審議をお願いします。 改定時期については、令和8年4月1日施行ということで、皆様、よろしいでしょうか。 |
| | (異議なし) |
| 議長 | 審議の中で引き上げ率が2%となりました。事務局から追加資料を配布します。説明をお願いします。 |
| 事務局 | 給料・報酬改定試算2%についての説明 《 説明者：人事課給与厚生担当課長 》 |
| 議長 | 以上で、諮問事項に対する審議会としての意見がまとまりましたので、次回の審議会の会議において、答申案の検討と、市長への答申を行いたいと思います。 |
| | 【11閉会】 |
| 議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。 | |
| 令和7年12月5日 | |
| 署名者の職・氏名 春日部市特別職報酬等審議会 会長 早川 芳夫 (原本は自署) | |